

## 第1回津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議について

### 経緯

令和2年1月30日に、新型コロナウイルス感染症の罹患者が県内で初めて確認されたことを受けて、本市においては、同月31日に津市新型コロナウイルス感染症対策連絡調整会議を開催し、感染予防の徹底等について協議を行うとともに、今後の方針として県内で感染2例目が発生した場合に、同対策本部としての組織を設置することを市長へ具申しました。

同年2月27日の第2回連絡調整会議を経て、去る3月4日、厚生労働省から、県内の居住者の男性が新型コロナウイルスに感染したとの発表があり、中部国際空港の検疫所で感染が確認されたため県外の病院に入院されているものの、患者の感染経路、濃厚接触者の詳細等は現在調査中であることや、国内の感染状況などに鑑み、津市新型コロナウイルス対策本部を設置し、下記のとおり第1回津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。

### 記

- 1 日時 令和2年3月6日（金）午後3時00分から午後3時30分まで
- 2 場所 津市本庁舎 8階 大会議室
- 3 構成員
  - (1) 本部長 市長
  - (2) 副本部長 副市長
  - (3) 本部員 津市幹部会構成員
- 4 会議の概要
  - (1) 現在の状況
    - ア 令和2年1月30日に三重県内で1例目の新型コロナウイルス感染症の発生を受け令和2年1月31日に、部次長級及び副総合支所長で構成する「津市新型コロナウイルス感染症対策連絡調整会議」を開催。感染予防の徹底と、県内居住者の感染2例目が発生した場合、同感染症対策本部を設置する方針を確認。
    - イ 令和2年2月20日に厚生労働省は、イベント開催に関するメッセージを発表した。2月26日には、安倍首相から、全国規模のスポーツ・文化イベントの自粛要請があった。市は、2月27日に第2回新型コロナ

ナウイルス感染症対策連絡調整会議を開催し、津市主催のイベント等の開催判断の考え方について、各部局に「感染リスクの観点から、事前に感染防止対策等を徹底し難い不特定の方が集まるイベントは、感染リスクが高いものとして、原則、中止・延期とする」通知を出した。

ウ 令和2年2月27日、首相が全小学校、中学校、高等学校に臨時休校を要請し、津市教育委員会は2月28日に小・中・義務教育学校の臨時休業について、令和2年3月2日（月）午後から同月22日（日）とし、2日（月）及び23（月）から25（水）までは、給食なし午前日課の扱いとする。なお、幼稚園は、感染予防に十分留意して引き続き開園する。

小・中・義務教育学校の卒業式については、小学校は、予定どおり令和2年3月18日（水）に実施し、中学校・義務教育学校は、同月19日（木）に延期する。なお、卒業式の参加者は、学校教職員及び卒業生のみとする。

エ 2月27日厚生労働省から、学校の臨時休業に関連する放課後児童クラブの対応について、感染の予防に留意した上で、原則として放課後児童クラブを開設することの要請をうけ、令和2年2月29日、放課後児童クラブに、臨時休業となる3月2日（火）午後からの放課後児童クラブについて可能な限り開所するよう協力依頼。

オ 令和2年3月3日臨時休業に伴う児童の緊急受入れについて、保護者の就労等により自宅等での安全確保が困難な場合に令和2年3月5日（木）から同月19日（木）まで学校で受け入れる。

カ 令和2年3月4日に臨時休業中に児童の受入れを実施していただく放課後児童クラブを全面的に支援するため、消毒液やマスク・アルファ化米・カンパン等の「緊急支援物資パッケージ」を全69クラブに届ける。

キ その他 3月5日 総務部は、窓口等市民と濃厚接触が考えられる部署また、保育士等子どもたちに感染の恐れのある部署に、市で備蓄しているマスクを配布し、配布先の所属長に、マスク着用の徹底及びマスクの適切な使用と保管管理を徹底するよう要請。

健康福祉部は、3月4日三重県から、高齢者等施設用に三重県の備蓄のマスクが配布されることとなり、津市には5000枚の配布を受け、高齢者入所施設に配布した。

## (2) 今後の対応

子ども政策担当理事より、保育園、こども園等は、手洗い、咳エチケットの徹底を周知し、通常業務を実施しているが、私立保育園等でマスク、消毒液の不足があり支援を望む要望が届いていることから、緊急支援物資の配布を求める発言があり、本部長了承し、3月9日（月）には対応する様に指示。

健康福祉部長より、障がいの有る子どもを支援している放課後デイサービス事業者から、放課後児童クラブ同様の支援の要望が届いているとの発言があり、本部長了承し、3月9日（月）には対応するよう指示。

## (3) 本部長指示

感染症は市民生活に直結する事案が数多く、情報をキャッチすることと、前例がない事態のため市民に寄り添う姿勢で対応すること。

子どもたちへの休校要請による影響から、子どもと保護者の生活を守り、また、子どもたちへのケアを行うことさらに、状況を把握すること。

イベントの自粛等については、中止となった場合のシミュレーションを行い、混乱が生じないように努めること、また、自粛等で不具合が生じると思うときは、副本部長へ早めの相談を行うこと。

感染症拡大防止の啓発活動は、保健センターの保健師が継続して行うこと、市民の理解と協力が得られるように努めること

国からの情報をキャッチし、津市として行動すること、県と連携することを確認し、経済への影響も大きいいため、やるべき対策を前向きに予測しながら対策を講じること

### 副本部長指示

年度末となり、日常業務についても関係部署、連絡を取り事務処理等を調整すること

3月4日県内居住者の2例目確認され、感染経路や濃厚接触者などの情報はホームページ等を利用し市民へ迅速に情報提供すること

部局を超えて協力しあい、迅速に対応すること。